



平成 28 年 10 月 27 日

各 位

会 社 名 オムロン株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 山田 義仁  
コード番号 6645  
上場取引所 東証第一部  
問 合 せ 先 グローバル戦略本部長 日戸 興史  
T E L 075-344-7175

## 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想の修正および減損損失等の計上に関するお知らせ

平成 28 年 4 月 27 日に公表した平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想の修正および減損損失等の計上について、下記の通りお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正について

#### (1) 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
前回発表予想(A)	820,000	63,000	64,500	47,500	222 円 16 銭
今回修正予想(B)	765,000	55,000	55,000	40,000	187 円 08 銭
増減額(B-A)	△55,000	△8,000	△9,500	△7,500	—
増減率(%)	△6.7%	△12.7%	△14.7%	△15.8%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	833,604	62,287	65,686	47,290	218 円 95 銭

#### (2) 修正の理由

第 3 四半期以降の前提為替レートを 1 米ドル 100 円、1 ユーロ 110 円に変更し、通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注) 業績予想は当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により異なる可能性があります。

## 2. 減損損失等について

バックライト事業において、昨今の事業環境の変化等を踏まえ事業計画を変更し、長期性資産の帳簿価額を回収する十分な将来キャッシュ・フローが得られないと判断いたしました。その結果、平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結会計期間（平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）において 107 億円の減損損失を「その他費用 — 純額 —」に計上いたしました。

今後、バックライト事業においては、より安定的に収益計上が見込めるよう、事業の構造改革・拡充を通して事業規模の最適化に努めてまいります。

また、上記減損損失の計上に伴い、当社が保有する当該事業を営む関係会社の株式について減損処理を行い、同期間の個別財務諸表において、77 億円の関係会社株式評価損を特別損失に計上いたしました。

なお、当該特別損失は、連結財務諸表においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

以上